

A2187	小田急5000形(5200形) シールドビームヘッドライト 6両セット	予価:30,250円(本体価格27,500円)
		JANコード:800911 カートン内入数:12

A2188	小田急5000形(5200形) シールドビームヘッドライト 4両セット	予価:20,350円(本体価格18,500円)
		JANコード:800928 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	小田急5000形は4両編成の車両大型化に伴い1969年に登場しました。実車は中間車が全てM車となっており、主制御器を搭載したM1、抵抗器及びブローを搭載したM2の2両で一つのユニットを構成し、力行63段、制動55段のバーニアスイッチ付抵抗カム軸制御方式を採用しています。1977年には4両編成の基本部分をそのままに、中間にM3・M4車を追加した6両編成が登場。側面窓が5000形の2段式のものから1段下降式のものに設計変更された点が大きな特徴となっています。1990年代に入り各種機器を更新する改修工事が行われ、車椅子スペースが新たに設置されました。2000年度の更新車からは前照灯がシールドビーム2灯式に変更されました。2012年3月までに全車引退しました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実</li> <li>・シールドビームヘッドライトに変更された5000(5200)形を製品化</li> <li>・ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載</li> </ul>

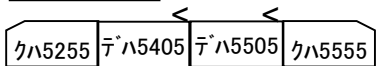
アイボリーのボディにブルーの帯



小田急電鉄商品化許諾済

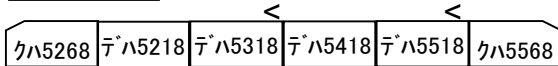
- シールドビーム化改造された前面を新規作成
- 帯の中にブランドマークが貼られた2008年以降の姿
- 補助電源がSIV化された床下を再現
- A2188はドア窓枠がアイボリーになった姿を再現
- A2188は4両編成に短縮された後の姿
- A2187とA2188を組み合わせると10両編成を再現できます

編成図 A2188



ライト (M)  
←新宿

編成図 A2187



ライト (M) ライト  
小田原→

オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー 密連・灰:F0002
付属品	行先シール、交換用カプラー